

厚真町（厚真集落協定）における平成29年度の活動内容

○対象地区

12地区（幌内、富里、高丘、東和、桜丘、本郷、幌里、宇隆、新町、豊丘、軽舞、鹿沼）
 +公共牧場（宇隆、幌里）

○協定参加者

54名（農業者53名、農業生産法人1）

○協定農用地及び交付金額

	協定面積（㎡）	交付金額（円）
田（緩傾斜）	1,804,157	1,017,282
田（急傾斜）	48,442	14,433,256
畑（緩傾斜）	43,075	150,762
草地（緩傾斜）	393,830	1,181,490
計	2,289,504	16,782,790

○集落協定における交付金の使用実績

交付金総額（円）	共同取組活動分		個人配分	
	金額（円）	割合	金額（円）	割合
16,782,790	7,561,713	42.5%	8,404,747	52.5%

※割合の残り5%に関しては、事務局の事務費に充てています。また、割合は各12地区毎に配分される段階で設定したものです。

○共同取組活動の内容と交付内訳

（1）農業生産活動等（基礎単価の活動：必須）

活動事項	取組内容	交付金額（千円）
農用地に関する事項	公共牧場の維持管理活動	531
水路・農道等の管理方法	水路・農道の清掃等	1,569
多面的機能を増進する活動	小公園整備、草刈等	1,676

（2）農業生産活動等の体制整備

活動事項	取組内容	交付金額（千円）
農用地等保全体制整備	鳥獣被害防止対策	1,413
農業生産活動等の継続に向けた活動	生産性・収益の向上	474

(3) 集落マスタープランの記載 (必須事項)

活動事項	重点項目	29年度取組状況
機械・農作業の共同化等 営農組織の育成	受益面積の拡大 54ha⇒77ha	受益面積65ha
担い手への農地集積	210ha⇒222ha	面積2.5haの集積
新規就農者等による 農業生産	1人の増加	2人の増加
共同で支え合う集団的かつ 持続可能な体制整備	協定農用地から耕作放棄地 を発生させない	耕作放棄地0ha

(4) その他

活動事項	取組内容	交付金額 (円)
事務費	交付金支払事務等	785
29年度へ繰越	積立等	4,648

○29年度の実施状況についての評価

集落協定に記載した幅広い項目にわたる多様な取組が適切に実施されている。
重点項目目標については未達成の項目もあるが、今後も期中の達成を目指して取り組んでいく。

○30年度以降の課題、取組の方針

30年度以降も、現在の活動を維持しつつ、地区毎に必要な活動を適宜行う。
この制度の一番の目的である耕作放棄地の発生防止のために、地域の担い手と連携を取り活動していく。

※29年度の活動状況の評価については、平成30年5月10日に開催された中山間地域等直接支払制度基準検討会・厚真町中山間地域等直接支払推進協議会合同総会で確認されたものです。